

一般質問

お粗末な予算計上



無党派

横山 榮吉

問 能登川支所・コミセン整備工事予算11億円を3月議会で承認したが、その段階で4億円が不足することが明らかであったにもかかわらず、議会に説明が無かったことは議会軽視である。

また、担当部からの議会への説明と報道との食い違いが生じているが、それらの真相と今後の対応は。

答 市職員の専門性が乏しく、昨年10月に設計会社から提出された概算見積額11億円を、十分にチェックしないまま予算計上しました。

その後、設計積算を進める中で2月下旬に設計業者から最終見積額が15億円と提示され、予算と大きな差額が生じることが判明しました。

予算内で収まらないか再三協議検討しましたが、予算圧縮は困難と判断し、議会報告が3月28日になりました。

能登川支所・コミセン完成予想図



議会や市民の皆様の不信任を招いた今回の対応につきまして、深く反省し、お詫び申し上げます。

今後は議会や市民の皆様への信頼回復に努めます。

問 いじめ対策について3月議会で質問し「しっかりと受け止めて取り組む」との教育長の答弁であったが、ある中学校では校長名で保護者宛に、いじめ・暴力対策についてのお願い文書が配布されるなど、対応や対策が十分と思われる。

いじめ問題の解決に向けた現状は。

答 早期発見に向けて、小中学校の生徒指導主任・主事で構成する生徒指導担当者会において、前兆を見落とすことなく早期に対応することを再度確認しました。

また、今年度から新たにいじめ対策委員会を各小中学校に設置し、早期の対応に努めるよう指示しています。

当市としても、学校や地域住民、各種関係機関が一丸となって地域社会全体で推進することが重要であると考えており、東近江市青少年育成市民会議の講演会や研修会などに積極的に取り組みます。

病棟改修の効果は



太陽クラブ

北浦 義一



新設された地域医療連携室と検診センター

かし、25年度の純損失は約1億3500万円であり、依然として赤字経営が続き、厳しい状況となっております。

そうした中でも、療養環境の改善を目的に病棟等の改修を行いました。改修後は、全病棟の稼働を目標し、医師・看護師確保に取り組んでいます。

問 市立能登川病院は、医師の確保に努めているものの、まだまだ医師不足の状況が続いている。

9月には経営形態について決定するとされているが、経営改善の現状と今後の展望は。

経営は今後も厳しい状況にありますが、地域医療を担う病院として地域住民の期待も大きく、地域完結型の医療機関としての役割を担っていく必要があります。

答 経営状況については、院長以下スタッフが丸となり取り組んだ結果、25年度決算では前年度比で約1700万円、赤字を減らすことができました。

これからも地域の方々の安心の確保に向けて、精一杯経営努力を続けていきます。

問 東近江大風まつりは昨年からふれあい運動公園に会場が変わったことにより、多くの課題がある。その改善策は。

答 会場が変わって2回目となった今年のまつりは約4万2千人の来場者で盛大に開催できました。

今年度は阿弥陀堂町地先に1200台の臨時駐車場を設けましたが、想定を超える来場者があり、周辺の道路が混みあったことは今後の課題です。

当公園は近年大規模なイベントが行われていることから、主要道路の交差点等に公園への案内表示板の設置を検討します。

一方、公園内のトイレ設置については、河川法により、川の流れを阻害する永久的な構造物は認められていないため、設置可能な中で衛生的なトイレを検討します。